

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	グラフィックデザイン実習4A	
科目基礎情報					
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実習		
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	宮澤 孝博	実務経験の有無・職種	有・アートディレクター		
学習目的					
<p>企業や商品のブランディングの仕方、広告におけるアートディレクションの重要性を理解し、自分で考えたコンセプトに基づいたビジュアル作りの方法を学ぶ。制作を通じてデザイン作業を学ぶと共に、写真についてのディレクションや目的に応じた画像処理の仕方などを学ぶことにより、トータルディレクション能力を身につけることを目的としている。</p>					
到達目標					
<p>実践的なデザインの仕事を想定した授業を行うことで、企業や商品のブランディングや広告のアートディレクションの仕方について深く理解できることを目標としている。1.テーマに基づいたコンセプトの立案ができること。2.コンセプトに基づいたビジュアル作りができること。3.イラスト、写真やキャッチコピーに至るまでトータルでデザイン、アートディレクションができること。4.プロの仕事と同じぐらいの完成度のデザインができること。</p>					
教育方法等					
授業概要	<p>実践的なデザインの仕事を想定した授業を行うことで、企業や商品のブランディングや広告のアートディレクションの仕方について深く理解し、実践的なアートディレクション能力を身につけることを目指す。</p>				
注意点	<p>実践的なデザインの仕事を想定した授業を行うので、幅広いデザイン知識に加え、世の中のニュースや最先端な技術や出来事など、普段から色々な情報を頭に入れておくことを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。</p>				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題完成度	40%	トータルでアートディレクションの完成度を評価する		
	立案	20%	テーマに基づいた立案ができているかを評価する		
	デザイン	20%	テーマに基づいたデザインの完成度を評価する		
	プレゼン	10%	制作物の発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	課題①説明、アイデア出し	課題内容の趣旨を理解し、テーマにあった立案ができる			
2回	アイデア出し	テーマにあった立案を基に、おもしろいビジュアルを発想することができる			
3回	デザイン作業	発想したビジュアルの表現手法を模索することができる			
4回	デザイン作業	メインビジュアルの完成度を上げる作業ができる			
5回	課題①プレゼンテーション、課題②説明	完成度の高い制作物を完成し、コンセプトを説明、プレゼンテーションができる			
6回	課題②アイデア出し	課題内容の趣旨を理解し、テーマにあった立案ができる			
7回	アイデア出し	テーマにあった立案を基に、おもしろいビジュアルを発想することができる			
8回	デザイン作業	発想したビジュアルの表現手法を模索することができる			
9回	デザイン作業	メインビジュアルの完成度を上げる作業ができる			
10回	課題②プレゼンテーション、課題③説明	完成度の高い制作物を完成し、コンセプトを説明、プレゼンテーションができる			
11回	課題③アイデア出し	課題内容の趣旨を理解し、テーマにあった立案ができる			
12回	アイデア出し	テーマにあった立案を基に、おもしろいビジュアルを発想することができる			
13回	デザイン作業	発想したビジュアルの表現手法を模索することができる			
14回	デザイン作業	メインビジュアルの完成度を上げる作業ができる			
15回	課題③プレゼンテーション	完成度の高い制作物を完成し、コンセプトを説明、プレゼンテーションができる			